

山梨県の環境家計簿調査から見えてきたこと

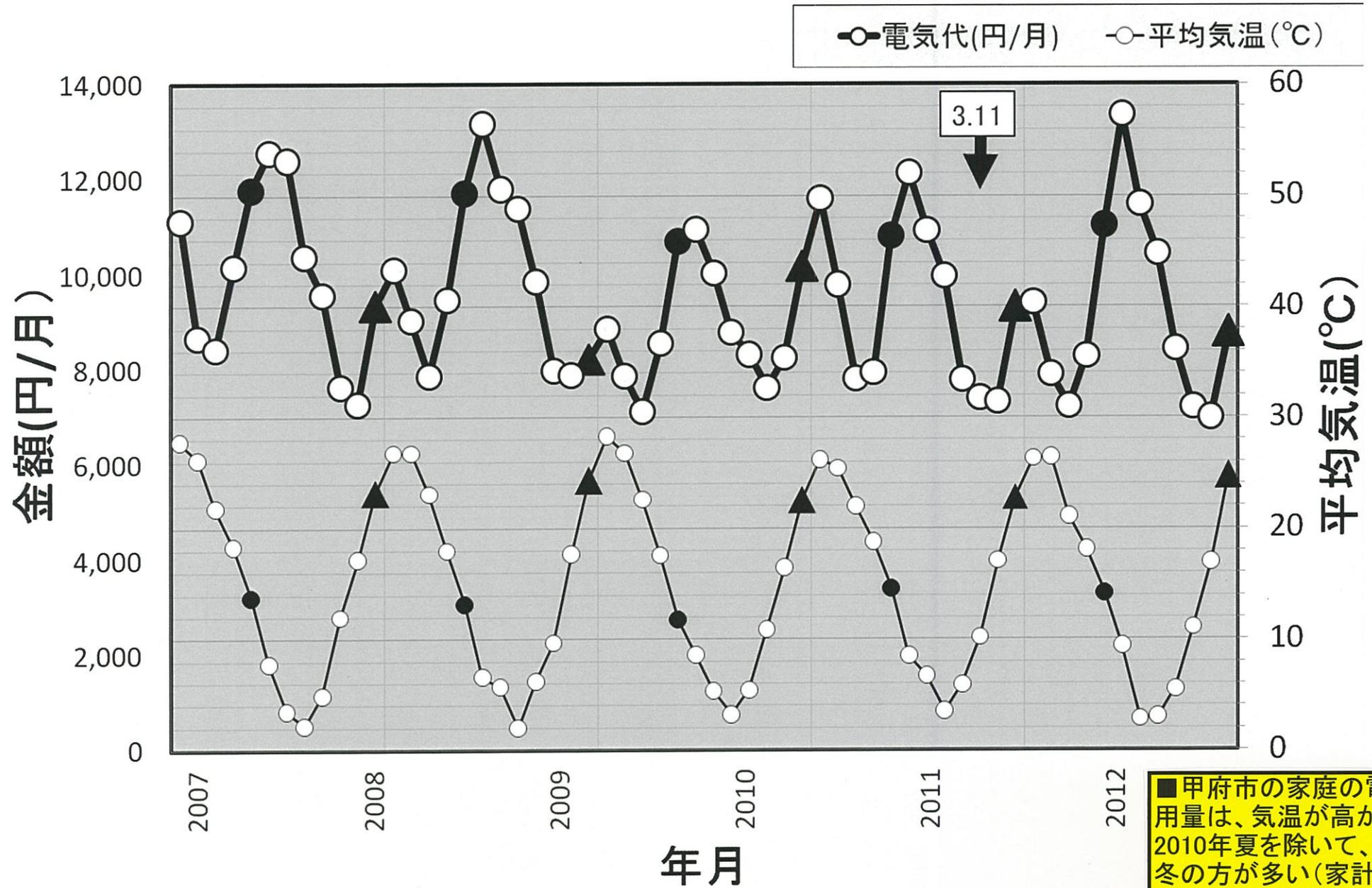
瀬子義幸、外川雅子、長谷川達也
(環境生化学)、森智和(環境資源学)

【要旨】

環境家計簿は、各家庭が直接・間接に排出する温室効果ガス(CO₂)量を見える化し、家庭からの排出を減らす行動につなげるために使用するものであると言える。県森林環境部環境創造課が平成21～23年度に配布・回収した環境家計簿を利用し、山梨県におけるCO₂排出の状況を解析すると共に、世帯人数別の集計結果を県民に提示することにより各家庭が自らのCO₂排出状況を評価できるようにした。

平成21年度の集計結果では、灯油の使用量が甲府地域より郡内・峡北地域の方が多かった。22年度の集計結果では、郡内・峡北地域では甲府地域より風呂の給湯の熱源として灯油を使う世帯の割合が高いことが明らかになったが、そのことが灯油使用量の地域差に関係していると考えられた。

2011年夏の電力使用量は2010(平成22)年より少ないという結果が得られたが、夏の平均気温は2011(平成23)年の方が2010年より低いため夏期の気温低下の影響が考えられた。解析の結果、気温低下の効果のみでは説明できないと考えられた。2011年3月の東日本大震災以降に一般家庭にも節電が求められたが、その結果が山梨の環境家計簿にも現れたものと考えられた。



あなたの家庭のエネルギー使用量はどれくらい？ 山梨県の平均と比べてみましょう

世帯人数別・月別・項目別の平均使用量

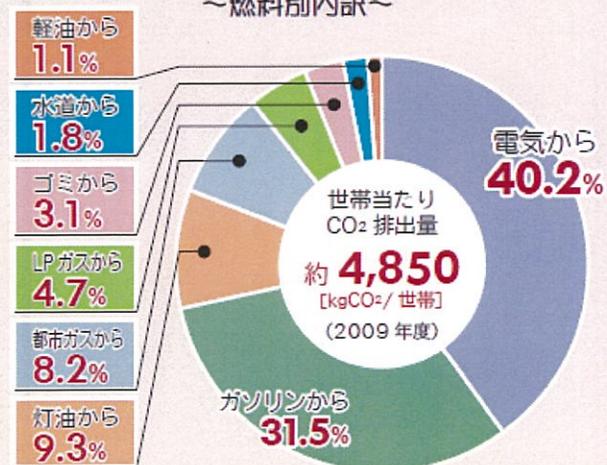
(平成 22 年度山梨県環境家計簿提出データから算出)

	電 気 (kWh)						ガソリン (ℓ)					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1人世帯	178	215	191	147	233	293	61	72	77	74	73	57
2人世帯	309	328	360	307	339	372	79	74	69	76	71	66
3人世帯	391	385	429	390	428	509	84	101	92	97	91	95
4人世帯	376	434	474	390	497	607	100	110	97	92	97	103
5人世帯	470	510	548	446	521	576	96	122	104	95	98	97
6人世帯	522	574	641	579	779	894	82	126	115	87	128	130
7人世帯	-	697	754	922	849	-	96	142	119	98	-	-

	軽 油 (ℓ)						プロパンガス (m³)						都市ガス (m³)					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1人世帯	-	-	-	-	-	-	1.9	3.0	3.0	3.1	6.6	7.9	-	-	-	12	-	-
2人世帯	-	-	-	-	-	-	6.0	4.8	4.9	6.4	8.2	9.9	-	15	16	25	35	37
3人世帯	-	100	100	-	44	-	7.6	7.1	6.8	9.3	11.7	13.3	32	21	20	29	37	-
4人世帯	-	124	99	101	82	-	8.5	6.9	6.8	8.7	12.6	17.3	-	24	24	30	52	110
5人世帯	-	123	105	-	-	-	8.5	7.5	7.4	8.3	10.6	10.7	-	26	25	28	-	-
6人世帯	-	95	91	-	-	-	-	6.9	7.2	7.9	9.3	13.5	-	42	40	-	-	-
7人世帯	-	97	101	-	-	-	-	7.5	6.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-

家庭からの二酸化炭素排出量

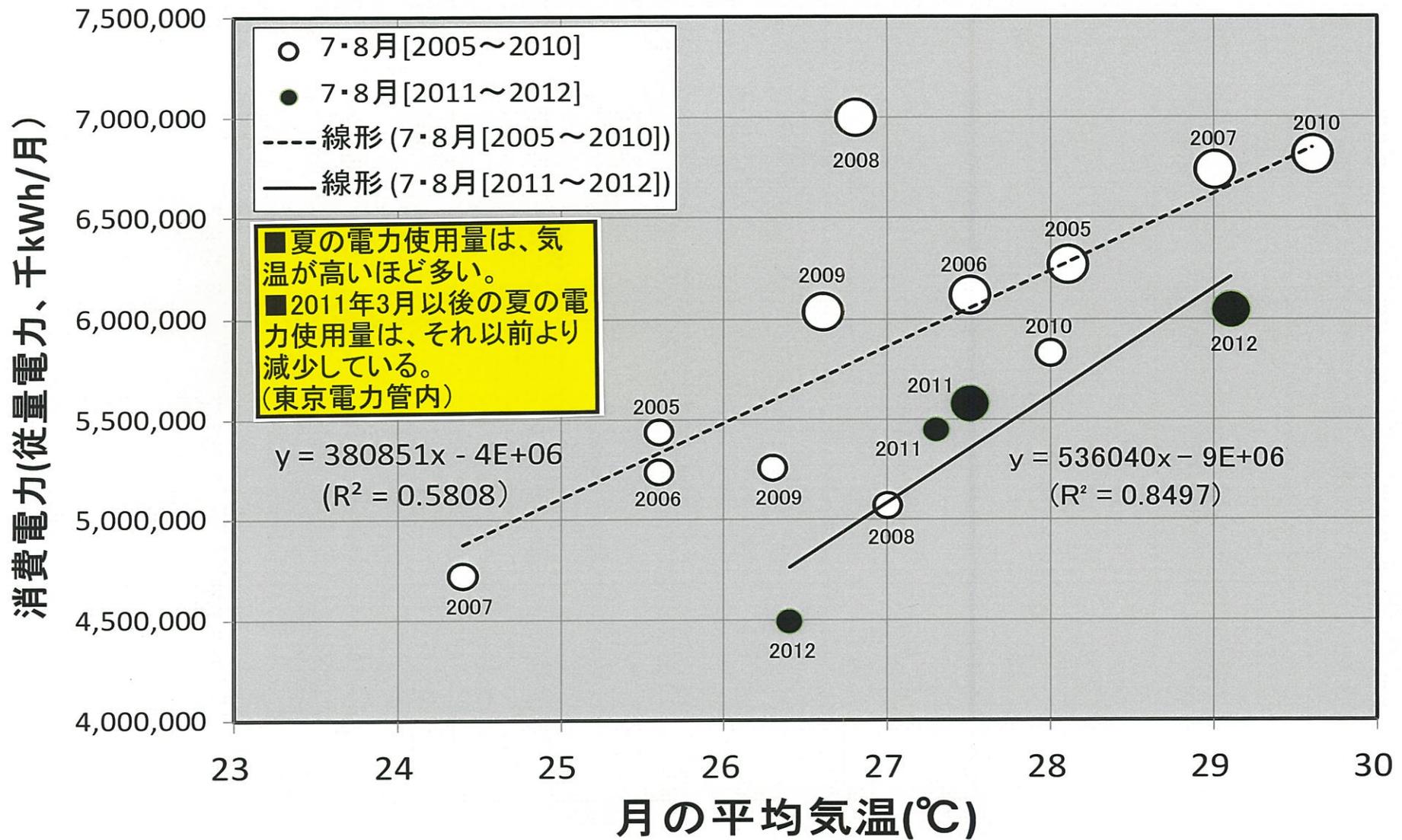
～燃料別内訳～



「日本国温室効果ガスインベントリ」※端数処理の関係で合計

二酸化炭素はみなさんのから出されています。照明からが一番多く、次に多くなっています。身の温暖化対策を心がけまし

■集計結果は、県森林環境部・環境創造課が県民に配布する環境家計簿に掲載し、各家庭のエネルギー使用量(CO₂排出量)を評価する目安となった。



月平均気温と電力使用量の関係 (東京電力管内、2005～2012年、7・8月)

※同じ形の点のうち小さい方が7月、大きい方が8月
データ出典: 気象庁ならびに東京電力

